

# お客様からもらった感謝の声 五洋港運株式会社

情熱羅針盤

ジャパントラストかわら版



現在ジャパントラストさんをお願いしている業務は、主に工作機械の輸送になります。ヨーロッパや東南アジアへオーバーゲージで輸送していただいています。当社は重量物や大型貨物が多いので非常に助かっております。最近ではジャパントラストさんのもう一つの主力サービスである北米航路も依頼しています。



【左:巽様 右:久瀬】

ジャパントラストさんとお付き合いを始めてから早5年になりますが、5年前にふと営業マンが来社されコンスタントに営業に来られたことを覚えています。担当者さんの印象は大変良く、非常にフットワークが軽い方で、レスポンスも早く、助かっています。

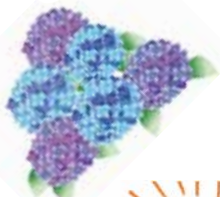
ジャパントラストさんにオーバーゲージ貨物を依頼している理由は、何といても安定的なスペースの確保ですね。。出荷延期になってもしっかりと希望通りのスペースを確保して頂けますし、トラブルの際も迅速に対応していただけます。今後ともよろしく願いいたします。



## Q & A コーナー

### Q) アメリカ経由メキシコ向け貨物の輸送、通関の流れとは?

**A)**メキシコのTijuana やMonterrey などの工業地帯へ出荷される貨物は、一旦アメリカのLong Beach 港等で揚げられ、アメリカ国内を通り、アメリカ・メキシコの国境を越えて輸送されるルートが多いです。このような貨物がアメリカを通過する際には、US 税関に対して保税輸送許可を取る必要があり、また国境越えの際には、アメリカでの保税許可終了手続きおよびメキシコ側での通関許可を取る必要があります。これら一連の手続きがスムーズに行われないと、港や国境で貨物が滞留し、保管料やwaiting charge 等が発生してしまいますので、必要な手続きを事前確認しておく必要があります。特に国境を越える際のメキシコ側での通関業者 (Consignee から指定される場合が多い) と情報を受け渡ししておくことが重要です。このように、通常のアメリカ向け貨物とは手配が異なり、貨物を滞留させないためのポイントが要所所にあります。アメリカ経由メキシコ向け貨物についても、ぜひ弊社にご用命下さい。



【ジャパトマン】

### ジャパトラダービー in太平洋(北中南米航路)

弊社4月度の北中南米航路 コンテナ本数取り扱い  
第1位のジャパントラスト社員営業マンは

## 日比野 弘嗣

ご担当させていただいておりますお客様、ブッキングありがとうございました。今後ともご支援よろしく願い申し上げます。

